

阪神間では トッブを切って



「住宅リフォーム助成制度」が実現!

(予算総額)	
一般会計	1597億円
特別会計	794億円
企業会計	453億円
総計	2844億円
一般会計に占める一般財源	
市税	803億円
交付金他	61億円
地方交付税他	169億円
その他	7億円
基金取り崩し	40億円
合計	1080億円

二月二十四日より、西宮市議会三月定例会(予算議会)が始まりました。会期は三月二十六日までです。

二〇一二年度の予算総額は左表の通りですが、特に市の裁量で使える財源・一般財源は一〇〇〇億円を超しており、安定した財政力を引き続き示すものとなっています。

この財源をくらしと福祉、教育に活用し、市民生活を守

る予算かどうかを見極めるのが議会の役割だと思えます。

住宅リフォーム助成制度をモデル実施

昨年のいっせいで地方選挙で公約した同制度の実施が決まりました。

市内建設関連業者の仕事おこしに、また、市民の住宅の維持修繕にと期待されるものです。



詳細は確定していませんが、市民がリフォームする際、市内業者に依頼すれば、一件十万元の

日本共産党

上田さち子です



2012. 3. 4号

(発行)

日本共産党市会議員

上田さち子

川添町五・十八

電・三五―二八一三

「原発をなくす西宮の会」

結成総会と講演のつどい

みんなで参加しましょう!

3月10日(土) 午後2時

市役所東館ホール

助成金(上限)となります。

しかし、予算が六百二十五万円と、あまりに少ないことから、代表質問では増額を要求したのは当然です。

私のブログ「上田さち子とコーヒータイム」を更新中です。ぜひ、訪問して下さい。お待ちしております。

2012年度 市予算説明懇談会

2月25日、市議団として2012年度西宮市予算説明懇談会を開催。「住宅リフォーム助成制度実現、良かった」「エアコン設置は中学校だけでなく、小学校も一緒にやってほしい。」などの声もありました。いよいよ3月議会、くらし守る市政前進へがんばります。



西宮市予算案に、津門大塚町のアサヒビール工場跡地活用の調査費五〇〇万円が計上されました。
10万㎡の約半分を市が購入することを前提に、中央病院・中央体育館・西宮消防署・共有駐車場・防災公園・南北道路を配置し、総額240億円としています。

十七年前の阪神淡路大震災時に「国の補助が付く」と必

身の丈以上の公共事業で莫大な借金 阪神淡路大震災時の教訓どこへ！

まだ、アサヒビールとの話し合いは具体的に進んでいないとしながらも、これだけの施設がいま、西宮市民に必要な議論が不可欠です。確かに、老朽化し耐震性も不足の施設は検討しなければなりません・・・。

アサヒビール跡地活用、より慎重に！

要以上の開発に乗り出し、莫大な借金。返済で金がないと西宮の福祉施策を次々切り捨ててきました。この二の舞は絶対ダメだと思えます。

市民本位の 公共施設整備を！

市は阪神淡路の時、津門住江町の川崎製鉄グラウンドを「防災拠点に」と、約一〇〇億円で購入し、これ以上の拠点整備は必要あるのか疑問。

橋本徹・大阪市長の滅茶苦茶？ マスコミは放置

職員を思想調査したり、メールを無断でチェックしたり、今度、小・中学校で学力の低い子どもを落とす・・・と、次々と憲法違反を重ねる市長、これを批判するマスコミは、これを放置し、おかしなことをおこなっている。



JRで行き止まりとなる南北道路整備も「ムダ」ではないかと思えます。不要な土地まで買わされることのないようアサヒビール跡地活用は、あくまでも財政論議とともに、市民本位ですすめるよう、しっかり論議していきます。